

マラソンフェスティバルナゴヤ・愛知2025 ボランティアに参加

総務委員会広報

3月9日（日曜日）前日までの寒さや雨とは打って変わり晴天の下、名古屋ウイメンズマラソン、シティマラソン、ウイメンズホイールチェアマラソンが行われました。



市大病院前参加者集合

担当場所『瑞穂区北エリア往路Aブロック』（地下鉄桜山名古屋市立大学看護学部辺り）2区画で、コース整理やランナーの救護所誘導にこなみ会メンバー25名で参加しました。8時10分に集合し先に行っているボランティアリーダーの説明を聞きました。

その後皆さんで規制コーン、コーンバー、コーステープ等の設置を行いました。

1区画目は、救護所となっている看護学部建物へのランナーの誘導をするコースの設置や、実際のランナーの誘導を行い怪我や体調不良のランナーを気遣い優しく誘導したり、処置後のランナーをコースへ戻したりすることも行いました。沿道では、観客に注意を払いながらランナーへの応援も行いました。

2区画目は市大病院に救急車が入る交差点等、2か所の信号交差点の交通規制の担当となり、警察の交通規制解除の指示が出るまで担当しました。たまたまこの区画は給水所の紙コップ回収ごみ箱があり、ランナー集中時は道路に飛散した紙コップの回収やごみ袋の交換のお手伝いまでしていました。この区画の終了は12時40分でしたが、楽しい時間を過ごすことができました。

ランナーの皆さんが一生懸命走る姿にはいつも心打たれます。また、中には救護所に足を引きずりながら来て処置後涙ぐんでリタイアを決め友達に支えられながら沿道の応援に行かれたランナーの姿もありました。

コーンの撤去や片付けなど協力してスムーズに行い、ボランティアを通じてこなみ会の結束がまた強くなりました。リーダーの方々準備の方々、メンバーの皆さんお疲れ様でした。

